

記入必須

■据付業者様へ

【R32冷媒 施工時チェックシート】

- 本機器の据付けでは、総冷媒量に対し、据付ける室内・室外ユニットの空間条件を制限しております。
- 下記のチェックシート 内に必要事項をご記入の上、据付け可能な空間であることをお確かめください。
- 下記チェック項目を満足しない場合、据付けを行わないでください。
- 本紙は取扱説明書及び据付説明書とともにお客様で保管していただくように依頼してください。

R32冷媒 施工時チェックシート			
設置日	年 月 日	施工者 (会社)	/(担当)
設置場所		使用者 (会社)	/(担当)
① 総冷媒量 (初期充填量+追加充填量)	kg	冷媒名	R
② 室内ユニット空間容積	A:床面積	B:設置高さ(注1)	容積(A×B)
床置き形室内ユニット以外	m ²	m	m ³
床置き形室内ユニット (漏えいセンサー付)	m ²	【吹出口高さ】 m	m ³
③ 室内ユニット冷媒充填率 (①/②)	kg/m ³		
④ 許容冷媒充填率 判定結果 ③ ≤ 0.076kg/m ³ 【R32】 1/4 × LFL(可燃下限界濃度) (注2)	OK ⇒ <input type="checkbox"/>		
⑤ 冷媒漏えいなきことを確認実施したか?(特にフレア接続部)	OK ⇒ <input type="checkbox"/>		
⑥ 室外ユニット周囲:最低1面の開口寸法は0.6m以上か?	OK ⇒ <input type="checkbox"/>		
⑦ 室外ユニット半地下設置の場合、深さは1.2m以内か?	OK ⇒ <input type="checkbox"/> 終了 NG ⇒ <input type="checkbox"/> ⑧へ		
※半地下深さが1.2m以上ある場合は、⑧⑨⑩室外ユニット冷媒充填率も確認してください。			
⑧ 半地下基準 室外ユニット空間容積 (注4)	A':床面積	B':基準深さ(注3)	基準容積(A'×B')
	m ²	1.33 m (固定)	m ³
⑨ 室外ユニット冷媒充填率 (①/⑧) (注4)	kg/m ³		
⑩ 許容冷媒充填率 判定結果 (注4) ⑨ ≤ 0.153kg/m ³ 【R32】 1/2 × LFL(可燃下限界濃度) (注2)	OK ⇒ <input type="checkbox"/> 終了		

(注1) 床面から冷媒漏えい想定箇所までの高さで、室内ユニットの設置高さと同室内の配管の接合部(ロウ付部を除く)のうち、最も低い高さを選定してください。
 床置き室内ユニットの場合、吹出口高さを示します。各能力帯での高さは以下となりますので、接続する床置き形室内ユニットをご確認の上、計算に用いてください。
 また、床置き形室内ユニットの下に木台などを設置する場合、木台の高さを以下の吹出口高さに加えて計算してください。
 P50~P80: 1.66m、P112~P160: 1.86m、P224~P280: 1.82m

(注2) LFLとは燃焼下限界を示します(R32冷媒のLFL: 0.307kg/m³)。

(注3) 横吹き形室外ユニットの場合、製品高さを示します。

(注4) 半地下深さが1.2m以内の場合は、⑧⑨⑩の確認は不要です。